

令和 8 年 6 月 3 日

令和 8 年 6 月定例議会 記者発表 あいさつ

本日は、お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。
6 月議会が始まるということで、提出議案等についてご説明をし、最近のトピック、出来事などについてもお話をしたいと思っております。

まず、今回の補正予算につきましては、コミュニティ活動で使用するエアコンの整備補助などのもので、3 件を挙げております。

また、条例等の議案につきましては、税条例そしてまた財産処分、これは旧福祉センターの土地、建物の処分というものであります。詳細につきましては、この後担当の方からご説明をいたします。

最近のトピック、出来事ですが、昨晚からの台風の被害については、9 件の通報がございました。

倒木で道路を塞いでいる、あるいは側溝から雨水が流入して浸水しているといったことでしたが、大きな人的被害は今のところ報告は受けておりません。

いずれにしましても、被害状況に関しては確認をしまして、またお知らせしたいと思っております。

次に、先般「たまの・港フェスティバル」が開催をされ、来場者につきましては、昨年より若干少ないですけれども、2 日間で 2 万 4, 0 0 0 人の方がお越しになりました。

自衛隊の訓練支援艦「くろべ」の一般公開や海上保安庁の「たまなみ」の訓練、市内の工場・企業による「玉野工場万博」が開催され、多くの家族連れ、市民、市外の方も含めて賑わったということです。

家族連れの方や若い方が楽しんでいる様子がかがえ、玉野を代表する祭りとして定着してきたと思っております。

また、港フェスティバルも含めて玉野まつりについて、クラウドファンディングで資金を集めて盛り上げていこうとしていますが、まだ目標に達しておらず、かなり道のりは遠い感じではあります。引き続き、寄付のご協力は呼びかけていきたいと思っております。

次に、市役所の新庁舎の建設について、おかげさまで工事は順調に進んでおりまして、予定どおり6月末には完成し、9月下旬に引っ越しをするということでもあります。

それに先立ちまして、竣工式を8月29日午前中に行う予定にしております。午後には、市民の方を対象にした内覧会を予定をしております。

新しい庁舎につきましては、デジタル技術による「書かない窓口」の導入やお子様連れでも安心して手続きや相談ができるようにキッズコーナーを設けるといった、市民の皆様にとって便利で使いやすい庁舎にしていきます。

また、認知症月間や虐待防止の月間の際に、オレンジ色にしたり、パープルにしたりといったライトアップが他所では行われておりますけれども、新しい市役所についても、そういった発色ができるLEDを建物の壁に内蔵しており、啓発等にしっかり活用していきたいと思っております。

次に、競輪のイベントが近々開催されます。

GⅢナイターということで、芸人の粗品さんが玉野競輪をイメージし作詞作曲をした『車輪疾駆の風々』という歌がありますが、その歌の題名を冠した「車輪疾駆の風々杯」が6月11日から14日まで開催をされます。

コンビ芸人のシモリュウさんのお笑いライブや古着イベントやフリマを展開する「どんぶらこ」と「もげマ」がタッグを組んだナイトバザールなど、いろいろなイベントが企画をされておりますので、多くの方に楽しんでいただけるイベントになるのではないかと考えております。

次に、先般発表になりました音楽フェスの「Setouchi Contemporary」が、今年も玉野で開催されることになりました。

10月24、25日に音楽、自然、文化を融合させたフェス「Setouchi Contemporary 2026」として開催されます。

今年は、ミュージックフェスティバルが2日間にわたって開催をされるということで、昨年同様、首都圏や関西圏からも多くの方がお越しいただけるのではないかと考えております。2日間合わせて6万人の入場者を目指すということで、先日は第一弾のアーティスト6名の方が発表されました。

また、このコンサートで使われる電源については、株式会社パワーエックスの蓄電池を使った再生可能エネルギーで賄われます。昨年はミュージシャンの方にも、「電気の質がすごくいい」と評判が良く、今年もその蓄電

池を活用するということでもあります。

このイベントは、本市にとって本当に大きなイベントでありまして、全国に本市の魅力を発信する絶好の機会だと考えておりますので、市としてもしっかり支援をして盛り上げていきたいと考えております。

私からは以上です。